

## 副町長就任あいさつ



副町長  
菅野のぞむ

このたび私こと、去る6月14日の令和3年小野町議会定例会6月議会においてご同意をいただき、7月1日付けで副町長に就任いたしました。

簡単に自己紹介をさせていただきますと、私は昭和50年4月生まれの46歳、いわき市の出身でございます。平成13年に福島県職員に採用となり、学校事務や条例・規則の審査、病院事業、市町村財政、復興計画などの各業務を経験してまいりました。

せていただいております。子どもの頃は父と一緒に高柴山や矢大臣山を登りました。また大人になってからは娘を連れて千本桜や諏訪神社にも寄らせていただきました。このたびの就任を機会に町の皆さんのすばらしい自然や史跡に触れてみたいと思っております。

さて、急激な人口減少、少子高齢化が進む中、頻発・激甚化する自然災害や新型コロナウイルス感染症が及ぼす生活や地域経済への多大な影響など、依然として厳しい状況が続いております。そのような中だからこそ、町の将来像である「人も自然も元気、みんなの笑顔がかがやくまち」を目指した町づくりを、町民の皆さまと一緒に一歩ずつ着実に進めていく必要があると考えております。

現在の、そして未来の小野町民の皆さまが、生きがいを見出し、元気に笑顔で住み続けていただけるように、小野町の振興発展に向けて、村上町長を補佐し、職員とともに力を合わせ、誠心誠意、全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

まだまだ若輩者でありますので皆さまのご指導とご鞭撻を心からお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



親子で一枚

## 長寿を祝福

### 百歳賀寿贈呈

吉田トミ子さん(夏井)が、6月3日にめでたく満百歳の誕生日を迎えました。

当日、百歳賀寿などが本人に伝達され、町から賀寿ならびに敬祝金、県から賀寿ならびに木杯、町議会および町社会福祉協議会からお花のアレンジメントがそれぞれ贈られました。

吉田さんは「長寿の秘訣は、好き嫌いなくしっかり食事をとること」と話していました。

いつまでもお幸せに過ごされますよう心からお祈りします。

小野町の100歳を超える長寿の方々は、6月末で13人です。